

双日システムズ、ノンコーディング EAI クラウドサービス「PolarisGate」を用いて
 クラウド電話 API サービス「Twilio」との連携ソリューションを提供開始
 ～ 電話、メール、FAX のクラウド通信インフラプラットフォームを構築 ～

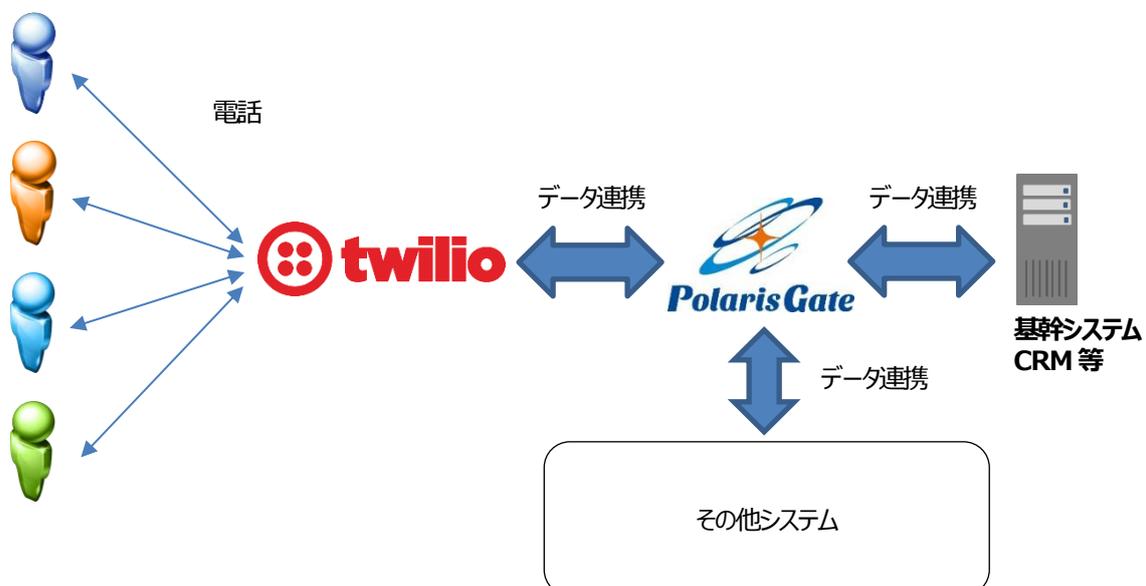
双日システムズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表者：南部 匠／以下、双日システムズ）は、株式会社 KDDI ウェブコミュニケーションズ（本社：東京都港区、代表者：山崎 雅人／以下、KDDI ウェブコミュニケーションズ）が提供するクラウド電話 API サービス「Twilio」とのデータ連携に、月額3万円から利用できるノンコーディング EAI クラウドサービス「PolarisGate」が対応したことを発表致します。

「PolarisGate」は、月額3万円から利用可能という低価格と、ERP や CRM などの各種アプリケーションとの連携モジュールが標準装備された使いやすさ、ノンコーディングが特徴の EAI クラウドサービスです。データ連携に関するプログラム開発が不要になるという EAI ツールの特徴に加え、クラウドサービス化することで基盤の選定や構築が不要になり、ビジネススピードを大幅に加速することが可能になります。

「Twilio」は、電話とインターネットをつなぐクラウドサービスです。電話や SMS の受発信、音声の録音など、さまざまな機能を利用できます。公開された API をウェブサイトやアプリケーションなどに組み込むだけで、簡単に電話機能を有したシステムを構築できます。KDDI ウェブコミュニケーションズでは、2013 年より日本向けにサービスを提供しています。

専用機材(PBX)の構築不要 - 基幹システムや CRM と連携して音声通信が可能：

今回の「PolarisGate」と「Twilio」の連携によって、ERP や CRM のアプリケーションにプログラム修正をすることなく、短期間で安価に電話システムを追加することが可能となります。「PolarisGate」では、今までにもクラウドメールサービス、クラウド FAX サービスとの連携について対応しました。「Twilio」との連携によって、既に連携済みのメールと FAX に加え、電話や SMS といった通信インフラを安価で短期間に提供するプラットフォームを構築したことになります。クラウドで構築した通信インフラプラットフォームを用いることで、WEB サービスの認証やインシデント発生時の発報への対応や、キャンペーン等の一時的なインフラ拡張への対応等が可能となります。



「Twilio」連携ソリューションの特長：

- ・基幹システムやCRM等のプログラム改修をせずに、電話サービスとの連携が可能

「PolarisGate」の「Twilio」連携ソリューションを用いることで、ウェブサイトやアプリケーションのプログラム改修は不要となります。WEB-APIに対応したアダプタを用意していますので、パラメータ設定だけで連携することができます。また、「PolarisGate」では、コマンドラインの操作も可能ですので、URL転送のためのコマンドラインツール「cURL」を用いて連携することも可能です。

- ・バッチ処理やインターバル処理、双方向の連携も可能

「PolarisGate」は、「Twilio」の電話やSMSの機能を時間指定で動かすことが可能です。毎日決められた時間に電話をすることや、一定の間隔で電話をすることができます。それらの応答履歴をデータベースやBIシステムに連携することも可能です。また、アプリケーションから「Twilio」にデータを渡すだけでなく、「Twilio」からアプリケーションにデータを渡すことも可能です。

- ・サーバ負荷の心配は不要

「PolarisGate」と「Twilio」は共にクラウドサービスです。ピーク時に合わせて構築していた機器が不要となりますので、初期費用を抑えて導入することが可能となります。また、自社での運用作業も不要となります。サーバやソフトウェアのバージョンアップやバックアップ作業等の作業が不要となりますので、運用コストを大幅に削減することが可能となります。

「Twilio」ビジネスセミナーVol.32 Twilio x kintone x PolarisGate で実現する業務効率化

日時：2016年11月28日（月）17:00～19:00

場所：Esta 青山 Room F 〒107-0062 東京都港区南青山2-24-15 青山タワービル13F

定員：40名

費用：無料

申込ページ：<https://twiliomeetup.doorkeeper.jp/events/53978>

「PolarisGate」の特徴：

- ・ノンコーディングEAIクラウドサービス

「PolarisGate」は、『張る』、『選ぶ』、『線を引く』という3段階のグラフィカルで視覚的なアクションで、様々なアプリケーション間のデータ連携が実現できるノンコーディングEAIクラウドサービスです。SAP、Salesforce、Microsoft Dynamicsをはじめ、「Magic xpi」で用意されている66種500機能以上のアダプタ・コネクタ群を利用すれば、複雑なデータ連携も容易に実現することができます。また、IBM i シリーズやLotus Notes/Dominoなど、ワールドワイドに展開しているMSEならではのアダプタが用意されているのも特徴のひとつです。

- ・月額3万円というローコストを実現

SAPとMicrosoft Dynamics、JD Edwards用のアダプタを除き、すべての機能が月額3万円で利用できます（SAP、Microsoft Dynamics、JD Edwards用アダプタは月額5万円から利用可能）。また、サービスの課金形態も、同時に処理できるデータ連携の数であるスレッド単位になっているので、同時処理するデータ連携が3スレッド以下であれば、追加費用なしでそのまま利用でき、CPUやトリガー数などに応じて課金する他社のEAIソリューションと比較して、トータルコストを更に削減することが可能です。

・双日システムズが日本ならではのエコシステムを構築

「PolarisGate」は、マジックソフトウェア・エンタープライゼス社（本社：イスラエル、以下 MSE）が全世界 50 ヶ国で提供するノンコーディングのシステム連携ツール「Magic xpi」を利用し、MSE の日本法人であるマジックソフトウェア・ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表者：佐藤 敏雄／以下、マジックソフトウェア）、株式会社アイディーエス（本社：東京都港区、代表者：中野 貴志／以下、アイディーエス）と共同で、2016 年 4 月よりサービスを提供しています。

「Magic xpi」で実現されているワールドワイドなアプリケーション群との連携に加えて、双日システムズが日本の IT 環境に合ったアプリケーションとの連携をエコシステムとして構築していきます。ERP や SFA、CRM、BI、ワークフローなどとの連携ソリューションを順次追加していきます。

■双日システムズ株式会社について

双日システムズは、SI ソリューションとネットワークソリューションの技術を融合させたシステムインテグレータです。「高品質・低価格・スピーディ」という徹底した顧客指向によって、長年にわたって培ってきたシステム・ネットワーク・IT に関する技術力や、総合商社双日のグローバルなネットワーク活用し、競争力のあるサービス・製品を提供しています。

会社ホームページ：<https://www.sojitz-sys.com/>

製品ホームページ：https://www.sojitz-sys.com/solution_service/polarisgate/

■株式会社 KDDI ウェブコミュニケーションズについて

1997 年以来ホスティング専門事業者としてサービス提供を行っており、2007 年 10 月より KDDI グループ入り。レンタルサーバー「CPI」、クラウドサービス「CloudCore VPS」、ホームページ作成サービス「Jimdo」、クラウド電話 API「Twilio」、ビジュアルブログ「g.o.at」を展開。

会社ホームページ：<http://www.kddi-webcommunications.co.jp/>

※本リリースに掲載されている会社名および製品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

【本リリースに関するお問い合わせ】

双日システムズ株式会社 事業戦略室 TEL：03-3515-1066 Email：ssc-mk@sojitz-sys.com